

午後の室内楽

椋木裕子 & 渡邊辰紀 & 中田潔子

ピアノ

チェロ

ヴァイオリン

哀愁と情熱の世界



Hiroko Mukunoki
Piano

Tatsuki Watanabe
Cello

Kiyoko Nakata
Violin

Program

ラフマニノフ

矢代秋雄

メンデルスゾーン

トリオ・エレジー 第1番ト短調

ピアノ三重奏曲

ピアノ三重奏曲 第2番ハ短調 作品66

2015 6.20(土) 15:00開演
(14:30開場) 大阪俱楽部 4階ホール

大阪市中央区今橋4丁目4-11 地下鉄御堂筋線 淀屋橋駅 9番出口より西へ徒歩3分

入場料 前売4,000円 当日4,500円 全席自由 小学生より入場出来ます

後援 関西桐朋会、東京藝術大学音楽学部同声会大阪支部、京都・堀音同窓会、同志社女子大学芸術学部音楽学科、宝塚演奏家連盟

【マネジメント】 株式会社ラプトサウンド TEL 0797-84-5952 E-mail office@rapt-sound.com

PROFILE



椋木 裕子 むくのき ひろこ ピアノ

京都市立堀川高校音楽科(現・京都市立京都堀川音楽高校)を経て、ドイツ国立ミュンヘン音楽大学を最優秀で卒業、同大学マイスタークラス修了。向井滋子、島崎清、故 井口秋子、故 中山靖子、クラウス・シルデの各氏に師事。在学中にミュンヘン、ミュンスター、ダルムシュタット等ドイツ各地でリサイタルや室内楽活動を行い、ヘッセンラジオ放送にも出演。81年L.ステファンスキー、H.C.ステファンスカによるショパン・マスタークラスに参加し、特別賞を受賞。83年第1回旧西独ショパンコンクール第2位。84年帰国後、日演連、NHK洋楽オーディションに合格し、各地でリサイタルやオーケストラとの協演、放送などで活躍。91年第1回青山音楽賞受賞。93、94年パリにてG.ムニエ、J.ルヴィエ両氏の特別研修に参加し、修了演奏会に出演。94年京都にて、97.99.01.06年(デビュー20周年記念「シューマンの夕べ」), 13年大阪にてリサイタルを開催。99.08年ドイツショパン協会の招聘によりダルムシュタットにて再度リサイタルを開催。ソロや室内楽等、幅広く演奏活動を展開する傍ら、京都市立芸術大学、同志社女子大学で後進の指導にもあたっている。日本ショパン協会関西支部理事。



渡邊 辰紀 わたなべ たつき チェロ

5歳より才能教育研究会にてヴァイオリンを始める。その後チェロの存在を知り、腰掛けで練習できるという理由により転向。自分のお年玉をはいて当時15,000円の1/2サイズのチェロを購入。日本人で最初のパブロ・カザルスの弟子、故佐藤良雄氏のもとで手ほどきを受け、以来チェロの魅力にとりつかれ、まっしぐらにチェリストへの道を突き進む。そして血のにじむような努力の末東京藝術大学附属高校に入学し、ストレーで東京藝術大学に進学する。在学中は優秀な学生に贈られる「安宅賞」を受賞したり、日本音楽コンクールにも入賞する等華々しい成績を修めるが、驕ることなく2年間も修学期間を延長し、それでもあきたらずどこか外国で勉強してみたいと漠然と考えていたところへ紹介してくださる方があらわれ、渡りに舟とばかりにドイツ行きを決行。留学はしたものの最初はヨーロッパのレベルの高さに圧倒され悶々とした日々を送るが、ヒツツアカ音楽祭で初演した新進気鋭の作曲家トビアス・PM・シュナイトのクラリネットとチェロとピアノのための[Cascando II]で「観客賞」を受賞。そのメンバーで[Trio Cascando]を結成し、バイエルン放送、ドイツ放送等のFMに出演の他、ソロコンサートやオーケストラとの共演等、着々とキャリアを積み重ねていく。そして6年間の研鑽の締めくくりに、ドイツ国家演奏家試験でフリードリッヒ・グルダのチェロ協奏曲を演奏し、特別賞付きで合格。同時に北西ドイツフィルハーモニーにソロ・チェリストとして入団。10年間在籍し、「ドイツ国家室内楽演奏家」の称号を得る。2006年夏、16年間のドイツ生活にピリオドを打ち完全帰国。東京フィルハーモニーに首席チェリストとして入団。オーケストラはもとより、ソロ、室内楽、そして内外のジャズフェスティバルで井野信義、高瀬アキ、山下洋輔、ニ尔斯・ペデルセン等超一流ジャズミュージシャン達と共に演ずる等多彩な演奏活動は高く評価されている。



中田 潔子 なかた きよこ ヴァイオリン

6歳よりヴァイオリンを始める。2度にわたり全日本学生音楽コンクール第三位入賞。桐朋学園大学演奏学科ヴァイオリン専攻入学。宝塚演奏家連盟主催ベガ・レッシュコンサート、栃木新人演奏会に出演。大学在学中より3年間アスペン音楽祭に選出学生として参加。同大学卒業後渡米、ジュリアード音楽院に入学。リンカーンセンターにてジュリアード室内演奏会に度々出演、駐米日本大使公邸で演奏やカーネギー・リサイタルホールにてヤングアーティストコンサートに出演するなど在学中より演奏活動を始める。故R・バーンスタイン監督第一回PMF参加のため帰国、コンサート・マスターを務める。アメリカ、オランダ、オーストリア、中国など世界各国でコンサート活動を行い、その後プラハ・チェンバーソロイスツともコンセルトを協演する。NHKや毎日放送、中国蘇州電視台など内外のT.V.にも多数出演。2004年クラビア・ハウスホール他(N.Y.)でコンサートを行い、ニューヨーク・コンサート・レビュー(クラシックコンサート批評誌)に掲載され好評を博す。ソリストの他、室内楽奏者としても活動中。これまでにヴァイオリンを海野義雄、田中千香士、石川誠子、ドロシィ・ディレ、田中直子の各氏に師事。室内楽を山口裕之、原田幸一郎、中山朋子、長谷川武久、ウイリアム・リンサー、ジョナサン・フェルドマンの各氏に師事。現在、同志社女子大学学芸学部音楽学科、兵庫県立西宮高校音楽科、各非常勤講師。

Access Map

大阪俱楽部 4階ホール

住所:〒541-0042 大阪府大阪市中央区今橋4丁目4-11
電話:06-6231-8361
地下鉄御堂筋線 淀屋橋駅 9番出口より西へ徒歩3分
地下鉄四つ橋線 肥後橋駅 5-A出口徒歩8分

専用駐車場はございませんので、近辺の一般駐車場をご利用下さい。

